

NEW!

香り付け調味油

「焦がしにんにく油」 2015年夏、新発売！

やみつきになること
間違いなし！



大容量135g
900円(税別)

黒亭の焦がしにんにく油は、コクと香ばしさをステップにプラスする秘伝の調味油です。世間ではよく「マー油」と呼ばれていますが、黒亭では「焦がしにんにく油」と呼んでいます。お店ではにんにくを細かく碎き、油でじっくり揚げ、時間をかけて色づけしています。

実は、「焦がしにんにく油」のこのコクと香ばしさは、ラーメンはもちろん、いつものお料理にプラスすると、なんとも言えない香りと旨さを生み出すことを発見しました。

その美味しさを各ご家庭にもぜひ紹介したい！ということになりました。試行錯誤の上、2015年夏、商品化に成功しました。

いろんなメニューにお使いやすいように、少し苦味をおさえました。マイルドな風味で、容器にもこだわり135グラムと大容量になっております。ご家庭のスタメン調味料として、おススメの商品です！ラーメン、パスタ、鍋物、肉料理、中華料理など、いろいろなメニューの調理や食べる直前に、お好みの量をかけてお使いください。

やみつきになると間違いなしの、黒亭「焦がしにんにく油」。是非一度、お試しください！



▲創業当時の黒亭



▲平林武良の描いた抽象画

▲初代女将の平林絹子



黒亭の名前の由来

黒亭は昭和三十一年に創業しました。画家を志していた店主・平林武良三十一歳妻絹子三十歳でした。家族や親戚や仲間達と當ひでいましたが、まだラーメンが珍しかった時代。朝早く仕込みをし、夜遅くまで。今は二十一時閉店ですが、当時は深夜十二時迄営業していたとか。

たくさんのお客様、歴代のスタッフの皆さんに支えられ、少しづつお客様にも覚えて頂きました。初めて百杯売れた時には皆で祝杯を挙げたそうです。そんな当時の話を聞くにつけて守っていましたが、身が引き縮まる思いがします。

夫の武良が他界してからは、妻の絹子が女将としてお店を守り続けきました。百合が悪くても、厨房の中にゴザをして休み、お店から離れませんでした。そんな根性の塊だった絹子ですが、お茶目な一面も。

黒亭は昭和三十一年に創業しました。平林武良三十一歳妻絹子三十歳でした。家族や親戚や仲間達と當ひでいましたが、まだラーメンが珍しかった時代。朝早く仕込みをし、夜遅くまで。今は二十一時閉店ですが、当時は深夜十二時迄営業していたとか。

たくさんのお客様、歴代のスタッフの皆さんに支えられ、少しづつお客様にも覚えて頂きました。初めて百杯売れた時には皆で祝杯を挙げたそうです。そんな当時の話を聞くにつけて守っていましたが、身が引き縮まる思いがします。

夫の武良が他界してからは、妻の絹子が女将としてお店を守り続けました。百合が悪くても、厨房の中にゴザをして休み、お店から離れませんでした。そんな根性の塊だった絹子ですが、お茶目な一面も。

創業者の平林武良は、熊本県人吉市の生まれです。抽象画を主とする画家を志し、熊本県植木にアトリエを構え作品を描いていましたが、絵や色に強いこだわりを持つていた武良は、番好きな色であった「黒」にちなんで、店名を「黒亭」と名づけました。

深夜十二時に閉店してから飲みにいったりする位お酒が大好き。なかなかの豪豪族や友人とコンサートに去了たり、飯を食べに行くのが楽しみでした。クラシック音楽や芸術を愛する、粋でお茶目な女将さんは、お客様、従業員、たくさんの方に愛される存在だったと思います。



今年の夏休みも
「テラス営業」実施します！
(8月初旬より予定)

新しい厨房ができます！

スープ・チャーシューの味をこれからも守り続けるために、秋ごろを目標に、仕込みをするための新しい厨房をお店の裏に新設計画中です！5月末から着工予定ですので、黒亭新聞創刊号が届く頃には工事に入っていると思います。工事の音などで2ヶ月ほど店内のお客様には迷惑をおかけするかもしれませんのが、どうぞよろしくお願ひいたします。完成後にパワーアップした厨房をご報告できればと思います。どうぞ期待！

黒亭スタッフ紹介 vol.1



【黒亭にはいったきっかけ】

将来は自分でお店を出したいため、今は黒亭で修行をさせていただきながら開店資金を貯めています。

【黒亭での役割】

仕込み(スープ、チャーシュー)、製麺

【黒亭に入って何年】

4年

【出身地】 熊本県上益城郡

【誕生日】 7月28日

【身長】 180cm(高校時代、バレー部でスパイカーでした)

【体重】 65kg

【足のサイズ】 27cm

【趣味】 音楽、映画鑑賞

【好きなアーティスト】 三浦大和

【好きな映画】 奇生獣

【好きな芸能人】 有村架純 (小悪魔的な感じがタイプです)

【兄弟】 兄1人、姉1人

黒亭スタッフ／原田くん(21歳)



黒亭特販部 コンビ奮闘記

お土産ラーメンの大試食会！

黒亭では、外食事業部と特販部の2つの部署があり、特販部は主に外販がメインの部署です。お土産ラーメンを通じて熊本ラーメンに親しんでほしいという思いから、平成27年3月21日(土)、22日(日)の二日間、九州自動車道の宮原サービスエリア下り、宮原サービスエリア上りの二箇所にて、ラーメン大試食会に参加しました。

天候も良く二つのサービスエリアでの合計2,500人の皆さまにご試食いただきました。今後も色々なイベントや催事に参加していくままで、お見かけになられた方は、是非お声をおかけください！



季節を感じるパッケージを考案中！

3月18日からは、桜の季節に合わせて、弊社黒亭ラーメン4食箱に桜柄の帯をまいて、黒亭の店頭はもちろん、熊本駅、熊本城(城彩苑)、熊本空港などで4月中旬ごろまで販売させていただきました。

デザインは鮮やかな桜色でとてもきれいな色合いで、売場でも目立つ

ていたと思います。

また現在進行中ですが、秋にはもみじをあしらった帯を考えており、10月にはデビューできるように、現在頭を悩ませております。

